臨床分子病態検査学講座

Clinical Laboratory and Molecular Pathology

教 授 北島 勲 Isao Kitajima 准教授 仁井見英樹 Hideki Niimi

◆ 著書

- 1) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京: 医学書院; 2017 Jun. プロトロンビン、プロトロンビンフラグメント (PF1+2), 第V因子、第VII因子、第VII因子、第VII因子、von Willebrand 因子、von Willenrand 因子マルチマー解析、VWF 切断酵素(ADAMTS13), 第IX因子、第X II 因子、第X II 因子、第X II 因子; p. 368-92.
- 2) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京: 医学書院; 2017 Jun. 凝固因子インヒビター定性 (クロスミキシング試験)、第WII因子インヒビター、第IX因子インヒビター、組織 因子 (組織トロンボプラスチン)、総組織因子経路インヒビター (総 TFPI)、アンチトロンビン (AT), トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT); p. 392-6.
- 3) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京: 医学書院; 2017 Jun. プロテイン C、プロテイン S、組織プラスミノゲンアクチベータ (t-PA), プラスミノゲンアクチベータインヒビター1 (PAI-1), t-PA・PAI-1 複合体、プラスミノゲン、 α 2-プラスミンインヒビター、プラスミン・ α 2-プラスミンインヒビター複合体 (PIC テスト); p. 397-404.
- 4) 北島 勲, 高久史麿監修. 臨床検査データブック LAB DATA コンパクト版. 第9版. 東京: 医学書院; 2017 Oct. 血液・凝固・線溶; p. 148-55.

◆ 原著

- 1) Ichinose A; Japanese Collaborative Research Group on AH13. Autoimmune acquired factor XIII deficiency due to anti-factor XIII/13 antibodies: A summary of 93 patients. Blood Rev. 2017 Jan; 31(1): 37-45. DOI: 10.1016/j.blre.2016.08.002.
- 2) Kawaguchi Y, Nakano M, Yasuda T, Seki S, Suzuki K, Yahara Y, Makino H, Kitajima I, Kimura T. Serum biomarkers in patients with ossification of the posterior longitudinal ligament (OPLL): Inflammation in OPLL. PLoS One. 2017 May 3; 12(5): e0174881. DOI: 10.1371/journal.pone.0174881.
- 3) Higashi Y, Nakamura S, Niimi H, Ueno T, Matsumoto K, Kawago K, Sakamaki I, Kitajima I, Yamamoto Y. Spondylodiscitis due to Parvimonas micra diagnosed by the melting temperature mapping method: a case report. BMC Infect Dis. 2017 Aug 23; 17(1): 584. DOI: 10.1186/s12879-017-2690-4.
- 4) 一瀬白帝, 惣宇利正善, 橋口照人, 矢冨 裕, 小川孔幸, 北島 勲, 朝倉英策, 岡本好司, 家子正裕, 山本晃士, 江口 豊. Guidance on Diagnosis and Management of Autoimmune Hemorrhaphilia FXIII/13(AHFXIII/13). 日血栓止血 会誌. 2017; 28(3): 393-420.

◆ 総説

- 1) 北島 勲. プロテイン S 異常が関与する静脈血栓症に対する検査法の進歩. 富山市医師会会報. 2017 Jun; 554: 18-21.
- 2) 仁井見英樹. Melting Temperature (Tm) mapping 法: 検体採取後 3 時間以内で敗血症起炎菌迅速同定法. 臨床化学. 2017 Jul; 46(1): 47-54.
- 3) 仁井見英樹. 感染症検査の新たな潮流. 臨床化学. 2017 Jul; 46(3): 190.
- 4) 仁井見英樹. 脳リキッドバイオプシー. 脳神経疾患の新たな検査としての可能性. 臨床化学. 2017 Jul; 46(3): 252.

◆ 学会報告

- Niimi H, Kitajima I. Tm Mapping. A novel testing method for rapid bacterial identification without blood culture. Singapore international infectious disease conference; 2017 Aug 25; Singapore.
- 2) 仁井見英樹. Tm mapping 法概要および複数機関の試験結果. 日本臨床微生物学会スポンサードセッション; 2017 Jan 21; 長崎.

- 3) 上野智浩,富山隆介,野手良剛,仁井見英樹,北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法の開発. 第 17 回 TTM フォーラム; 2017 Mar 4;東京.
- 4) 横田 綾,大角友紀,尾川智美,角田美鈴,長田拓哉,関根慎一,北島 勲.乳房超音波検査でのみ推測し得た線維腫内に発生した乳がんの一例.第 56回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会・第 334回日本臨床化学会東海・北陸支部例会連合大会; 2017 Mar 12; 名古屋.
- 5) 川口善治,安田剛敏,関 庄二,鈴木賀代,箭原康人,牧野紘士,北島 勲,木村友厚.後縦靭帯骨化症における 高感度 CRP の意義. 第 31 回日本脊椎脊髄病学会; 2017 Apr 13; 札幌.
- 6) 氏原康裕*, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症病態形成における炎症の関与. 第 28 回日本臨床化学会東海北陸支部総会・第 36 回日本臨床検査医学会東海北陸支部例会連合大会; 2017 Aug 5; 津.
- 7) 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 田村健太郎, 山田 徹, 廣川慎一郎, 北島 勲. Moodle を利用した臨床実習学生 の経験, 実施データ収集と活用. 第 49 回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 18; 札幌.
- 8) 石木 学, 三原 弘, 関根道和, 廣川慎一郎, 山田 徹, 田村賢太郎, 北島 勲. 効果的な臨床実習前カリキュラム実施の試み. 第49回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 19; 札幌.
- 9) 三原 弘,石木 学,関根道和,田村健太郎,山田 徹,廣川慎一郎,北島 勲.富山大学医学部医学科における 試験成績に関する検討.第49回日本医学教育学会大会;2017 Aug 19;札幌.
- 10) 山田 徹, 田村賢太郎, 吉野 学, 武部真理子, 若杉雅浩, 北啓一郎, 吉田樹一郎, 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 峯村正実, 廣川慎一郎, 北島 勲. 富山大学における地域枠・特別枠学生への取り組み. 第49回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 19; 札幌.
- 11) 横田 綾, 古田隼太, 上野智浩, 北島 勲. 採血自動受付機導入による受付待ち時間改善効果と課題. 第 42 回北陸 臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 12) 峯村友樹*, 細川智弘, 齋藤晶子, 山岸奈々, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング 簡易遺伝子検査法の開発. 第42回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 13) 細川智弘*, 峯村友樹, 齋藤晶子, 山岸奈々, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. 健常若年成人におけるプロテイン S 徳島スクリーニング検査の有用性に関する検討. 第42回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 14) 内山賢子,成瀬里恵,塩﨑真弓,小澤綾佳,廣野恵一,市田蕗子,北島 勲.腹部大動脈血流波形が診断に有用であった大動脈弓離断症の1例.第42回北陸臨床病理集談会;2017 Sep 2;金沢.
- 15) 大槻晋也,氏原康裕,上野智浩,北島 勲.汎用自動分析装置を用いた IL2R 測定試薬ナノピア RIL2R の基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会第49回大会;2017 Sep 21;横浜.
- 16) 仁井見英樹, 上野智浩, 北島 勲. 菌数を新規バイオマーカーとする迅速検査システムの開発. 第 57 回日本臨床化 学年次学術集会; 2017 Oct 7; 札幌.
- 17) 氏原康裕, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症 OPLL における血中 FGF-23 高値の意義. 第 57 回日本 臨床化学年次学術集会; 2017 Oct 8; 札幌.
- 18) 道野淳子,安村 敏,富山隆介,中出祥代,佐竹伊津子,吉田隼太,大槻晋也,島 京子,村上 純,和田暁法, 北島 勲. 小児の製剤分割に対する当院の取り組み. 第 35 回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 19) 吉田隼太,道野淳子,安村 敏,富山隆介,中出祥代,佐竹伊津子,大槻晋也,島 京子,村上 純,和田暁法, 北島 勲.緊急輸血が必要な患者で輸血に苦慮した2症例.第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会;2017 Nov 11;福井.
- 20) 仁井見英樹. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする迅速な遺伝子検査システムの開発. 第 64 回日本臨床検査医 学会学術集会; 2017 Nov 17; 京都.
- 21) 大槻晋也, 道野淳子, 佐竹伊津子, 中出祥代, 富山隆介, 吉田 隼, 上野智浩, 安村 敏, 北島 勲. 異型輸血後の血液型検査に関する検討. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 17; 京都.
- 22) 氏原康裕*, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症 (OPLL) におけるバイオマーカーの検討. 第 64 回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 18; 京都.
- 23) 齋藤晶子*, 富山隆介, 上野智浩, 齋藤 滋, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法開発と 不育症外来患者の血栓性素因スクリーニングの有用性. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 18; 京都.
- 24) 吉田 聡*, 北島 勲. 初期臨床研修における検査に関する研修実態と検査の重要性が再認識された症例体験. 第 64 回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 19; 京都.
- 25) 杉江和茂,関口敬文,山岸奈々,森田美香,坂本純子,上野智浩,北島 勲. Legionella pheumophila の遺伝子型判

別法である Sequence-Based Typing (SBT) 法の院内導入に向けた検討. 第 35 回日本染色体遺伝子検査学会総会・学術集会; 2017 Nov 25; 天理.

◆ 特 許

- 1) 仁井見英樹, 北島 勲, 杉江和茂, 上野智浩, inventors; 富山大学長, assignee. 血液中の起炎菌を ATP 測定するための血液検体の前処理方法. 特願 2017-219547. 2017 Nov 15.
- 仁井見英樹,大槻晋也,北島 勲, inventors;富山大学長, assignee. 改良 Tm マッピング法. 特願 2017-244461. 2017
 Dec 20.
- 3) 仁井見英樹, 北島 勲, 宮腰晃央, 東 祥嗣, inventors; 富山大学長, assignee. 感染症患者検体中の細菌数を 16S ribosomal RNA 遺伝子コピー数で迅速・正確に定量する検査技術. 特願 2017-246333. 2017 Dec 22.
- 4) 仁井見英樹, 北島 勲, 宮腰晃央, 東 祥嗣, inventors; 富山大学長, assignee. 感染症患者検体中の細菌数を迅速かつ正確に定量する検査技術. 特願 2017-246724. 2017 Dec 24.

◆ その他

- 1) 上野智浩,富山隆介,野手良剛,仁井見英樹,北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法の開発. 第17回 TTM フォーラム; 2017 Mar 4; 東京.
- 2) 北島 勲. 血液凝固学からみた DOAC の薬理学的特徴. Shiga Stroke Expert Meeting; 2017 Mar 9; 草津.
- 3) 北島 勲. 血栓症未病の迅速簡便な遺伝子検査法開発. 平成 28 年度富山大学未病プロジェクト進捗報告会; 2017 Mar 17; 富山.
- 4) 北島 勲. 富山大学附属病院検査部の高度先進医療への取り組み. 北海道三井化学学術セミナー2017; 2017 Sep 4; 砂川.
- 5) 北島 勲. 抗凝固療法の新しいステージ・血栓止血学からみたトロンビン阻害薬の有用性. 鎌倉抗凝固療法セミナー; 2017 Oct 26; 鎌倉.
- 6) 北島 勲. トロンビン阻害薬の有用性. OSAKA Network Meeting 2017; 2017 Nov 11; 大阪.
- 7) 北島 勲. 血液凝固学から視た Xa 阻害薬の有用性. 柏崎市苅羽郡医師会学術講演会; 2017 Nov 29; 柏崎.
- 8) 北島 勲. DTI の抗血小板作用検討. 2017Dadigatoran 血液学アドバイザリーボード会議; 2017 Dec 17; 東京.
- 9) 原田健右. 検査説明の実際, 初級レベル. 平成 28 年度検査説明・相談ができる臨床検査技術育成講習会; 2017 Jan 29; 富山.
- 10) 北島 勲. 富山大学医学部創立 40 周年記念式典報告. 富山大学医学部後援会会報. 2017;51:1.
- 11) 北島 勲. 病理組織検査の標準化と精度管理に向けた取り組み. 臨床検査精度管理調査結果報告書. 2017; 29:1.